

書名	日本史の新事実70			著者名	浮世 博史／著			
出版社	世界文化社	ISBN	978-4-418-22212-4	本体価格	¥1,600	発売	2022/5/2	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・有名私立高校社会科教師による目からウロコが落ちる日本史の新常識を具体的に紹介。 ・これまで正しいとされていた日本史の常識が次々に書き換えられている今、最新研究を踏まえた新常識を解説する。 ・古代、中世、近世(特に江戸時代)、近代を取り上げる。理解を深めるブックガイドも収録。 							

書名	律令制国家の理念と実像			著者名	吉村武彦／著			
出版社	八木書店	ISBN	978-4-8406-2257-8	本体価格	¥11,000	発売	2022/5/2	
内容	<p>律令法の施行により法治国家として整備された日本古代国家。 新たな法の理念と、従来の慣習による実態とを、具体的・多角的に検証。文献史学・考古学の研究者16名が、最新研究を書き下ろし。</p>							

書名	本が語ること、語らせること			著者名	青木海青子、青木真兵／著			
出版社	夕書房	ISBN	978-4-909179-08-1	本体価格	¥1,700	発売	2022/5/11	
内容	<p>本を真ん中にする、自然と心が開放されていく。本に助けられてきた司書が語る、本と図書館と人生のはなし。 奈良県東吉野村に借りた古民家の自宅を「人文系私設図書館ルチャ・リプロ」として開いて6年。夫・青木真兵とともに、山村にひっそりたたずむこの図書館を運営してきた司書・青木海青子による、初めてのエッセイ集です。</p>							

書名	御朱印でめぐる全国のお寺 週末開運さんぽ			著者名	編集／地球の歩き方編集室			
出版社	学研プラス	ISBN	978-4-05-801806-4	本体価格	¥1,400	発売	2022/5/12	
内容	<p>【「お寺めぐりの入門書がほしい!」「全国のお寺の御朱印を集めた本はありますか?」「コロナ禍に対応した御朱印の本はありますか?」という読者の皆さんの声にお応えし、お寺の御朱印めぐり本の決定版が登場です!】</p>							

書名	鬼統べる国、大和出雲 古事記異聞			著者名	高田 崇史／著		
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-527543-6	本体価格	¥680	発売	2022/5/13
内容	橘樹雅(たちばなみやび)は研究テーマ「出雲」を調査するうちに、国を追われて京都に連行されていた出雲族の存在を知る。在野の研究者・金澤千鶴子(かなざわちづこ)に、大神(おおみわ)神社の主祭神・大物主(おおものぬし)神が素戔嗚(すさのお)尊同様「出雲」の神だと聞いた雅は、奈良に出雲族の痕跡を探し求める。						

書名	伊勢旧街道を歩く			著者名	森下 恵介／著		
出版社	東方出版	ISBN	978-4-86249-425-2	本体価格	¥2,545	発売	2022/5/15
内容	大阪から、東海道から、伊勢神宮へ。暗越奈良街道・上街道・竹内街道・初瀬街道・青越伊勢街道・伊勢別街道・伊勢参宮街道・伊勢本街道。実際に徒歩で街道に行く。峠を越え、景色を愛で歴史にふれる伊勢道中細見記。歩くからこそ見えるものがある。写真191点・図版42点・地図67点収録。						

書名	古代政治史の死角			著者名	松尾 光／著		
出版社	八木書店	ISBN	978-4-909832-51-1	本体価格	¥2,400	発売	2022/5/16
内容	律令制定に尽力した藤原不比等、政權に叛旗を翻した藤原広嗣、天然痘に苦しむ人民を見過ごした聖武天皇―皇族・貴族など支配者層の目に、国家・社会・民衆はどう映っていたのか。♂為政者たちの視点からこぼれ落ちた事実をすくいあげ、歴史を再評価する。						

書名	日本怪異妖怪事典 近畿			著者名	監修: 朝里 樹 著者: 御田 鍬、木下 昌美		
出版社	笠間書院	ISBN	978-4-305-70961-5	本体価格	¥2,400	発売	2022/5/26
内容	大好評の『日本怪異妖怪事典』シリーズ第4弾！ 三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山に伝わる怪異や、この地を舞台に創られた絵画・物語・芸能作品を900項目以上紹介。とくに古都を擁する近畿では、平安朝の怪異や歴史上の人物に関する伝説も多数。さらに、地元民でも知る人が少ないエピソードや都市伝説も収録され、近畿在住の人もこれから旅する人も、オカルト好きも歴史好きも大満足の一冊です！						